強力な学校集団

水戸市修旅委の活動

学年主任で幹事会

コース　各校の特色生かす

【関東支局】茨城県水戸市では昭和四十年、中学校修学旅行委員会を結成、同市内十校の第三学年主任教諭を中心に幹事会を設け、年ごとに充実した実践活動をつづけている。旅行計画のほか要保護生徒の旅費申請手続き、あるいは共済制度の確立による事故などの応急対策など、共通問題に歩調を合わせ、修学旅行の教育的配慮を目指しているのが特色である。本年度の委員長は吉田四郎氏（赤塚中学校長）副委員長は助川明氏（第四中学校長）である。

一、委員会の発足

意義ある修学旅行とは、周到な計画と行き届いた準備や、指導のもとに行なわれるとき、その教育的効果は極めて大きい。修学旅行の教育的意義を十分理解し、教育課程の位置づけに応じて、正しくとり扱い、健康と安全のための万全の策を講じ、教育的効果をより一層高めるには、単独で実施計画や問題点について考えるよりは、地域の学校集団による協力態勢や組織をつくり、水戸市連合中学校として共通問題をとりあげ、対策協議を進めることにより、その効果は期待できる。

二、組織と運営

各中学校長が委員となり委員会を組織し、年二回委員会を開き、植付けやつなぎなどの検討・確認をし、実施後の反省を持ちより、次年度への資料とする。また、各中学校の該当学年主任が幹事となり幹事会を組織し、委員会事務局が幹事長となり、年度の修学旅行終了後すぐ次年度の実施計画に入り、毎月幹事会を持つ。幹事会は委員会で決定した事項について、具体的に実践化をはかる執行機関として運営にあたる。

また、市教委指導室より修学旅行担当指導主事を一名、学校教育課学事係二名、計三名を協議内容によって派遣を依頼し、指導助言をうける。事後は、日程とコース・見学地・宿舎・昼食場所などの反省事項をもちよって事故などの応急対策など、共通問題に歩調を合わせ、修学旅行の教育的配慮を目指しているのが特色である。本年度の委員長は吉田四郎氏（赤塚中学校長）副委員長は助川明氏（第四中学校長）である。

本年度の事業計画

◇九月　第一回幹事会＝係分担と事業計画。日程、コースと宿泊地について。経費、参加人員の確認。

◇十月　第二回幹事会＝日程コースの確定。費用について。係から経過報告。宿泊施設の決定。

◇十一月　第三回幹事会＝参加人員の確認。積立金額。学校の経費の打合わせ。事前指導の計画。しおりの内容検討。

◇十二月　第四回幹事会＝下見の計画。実地踏査のしおりについて。

◇一月　第五回幹事会＝下見の実施。しおりの作成、原案提出検討。事務局＝要保護・準要保護生徒旅費申請書。旅行費の総見積り集計。

◇二・三月　第六回幹事会＝コースの修正（日程、コース、安全徒、食事ほか）要保護・準要保護旅費申請。各学校の事前指導計画。事務局＝京都および奈良の旅館、保健所、消防署、警察署への文書依頼。

◇四月　第七回幹事会＝参加人員の確認。日程コースの確認。経費の確認。新幹線、常磐線電車の座席、区分の決定。こづかい、服装、帽子など。集合場所と時刻の確認。各係からの経過報告。映画の割当て。プロロック幹事会の持ちかた。

◇五月十三日　第八回幹事会＝最終細部打合わせ。市教委へ承認願提出。（十四日）養護教諭合同打合わせ。（十五日）おそくても当日までに「しおり」完成。（二十一日）修学旅行実施

◇六月　第九回幹事会＝市教委へ実施報告提出。事故者については一週間以内に事務局へ連絡のこと。要保護・準要保護生徒で不参加生徒の返納金ならびに決算報告書の提出。旅行実施の反省（日程、コース、時期旅館、食事）保健安全対策。旅行費の決算。（茨城県水戸市中学校修学旅行委員会事務局長兼子正喜）

する場合は情報交換をして共通理解をはかる。

②学校規模により見学内容や経理について多少の差は認めるが、経費の均一化をはかる。

③全行程の中で、突発的な事故（病気・けが・交通事故・スト・台風など）を想定し、それぞれに応じた処置方法について共通理解をはかる。また、必要に応じた計画変更案を各校で樹立して行なう。

④水戸市修学旅行委員会独自の共済制度を設置し、想定を中心に共通理解をはかる。

⑤業者だけにたよらず、宿舎・見学地の下見を毎年一月に調査項目をきめて実施する。とくに防災設備・待避路・待避場所・宿舎周辺の環境・道路事情などを把握し、場合によっては改善・変更の交渉を関係機関を通して行なう。

⑥生徒の旅費負担を軽減するための配慮、家庭の経済的理由による不参加生徒が出ないよう配慮する。

⑦服装・携行品の調整や、こづかい銭の限度額など、市連合中学校としての共通申合わせ事項の確認をする。

⑧現地の各関係機関への確認協力要請文書や市教委提出書類など、記載内容・様式について話合う。

三、最近の動き

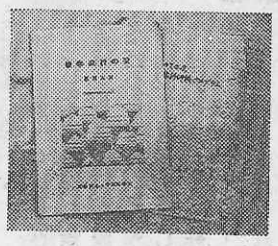
①最近の傾向では、次の事項を実施する学校が、増えつつある。▽帰着時刻は午後八時前後で、帰宅が午後九時ごろになる生徒が多いので帰路に簡単な夕食弁当を支給する。▽第二、三日目のおやつを現地調達とし、内容と金額は生徒の話合いできめ、全員に支給する。▽第二日目の奈良公園内は、集合時刻・集合場所・チェックポイントだけ指定して、班ごとに自由見学をさせる。事前の学習を十分行ない案内人はつけない。▽私費負担軽減の立場から、参加生徒全員に補助金の支給を市教委と交渉している。

＝青年の家で宿泊研修＝

新しい修学旅行実践

三重　上野高校で成果あげる

【三重】三重県立上野高校（花実竜堂校長）では昨年の秋、新しい修学旅行の形態として、三泊四日の合宿旅行を実施した。修学旅行が学校教育活動のひとつであり、単なる物見遊山でないことを十分理解し、高価・不要な準備にいたらぬよう注意をかさねた。利用した施設は全国で八番目に誕生した羽咋市の青年の家。すばらしい環境と最新設備が整った日本海側ただひとつの施設である。そこで同校約四百名の生徒は規律と秩序のなかで楽しいリクリエーションを楽しんだという。



同校はいままでの修学旅行の形から脱皮しようと計画、宿泊には青年の家を利用し、研修やスポーツなどを組み入れた新しいものを作りあげた。

そして十月八日から同十一日まで三泊四日の日程で羽咋市に向かった。

二年生約四百名は第一日、午前八時五十分同校を出発、米原―敦賀―武生―福井―小松―金沢を経て午後四時三十分に羽咋市に到着、ただちに青年の家へ入った。

AからDまでの宿舎では正副宿長のほか、シーツ、風紀、美化、保健などの係を決めておき、統制ある行動をとった。

日課は起床から消灯まで、くわしい時間割りが作られ、研修プログラムはサイクリング、ハイキング、バドミントン、テニスをはじめオリエンテーリング、ゲームや映画会、座談会など多彩に編成、キャンドル・サービスもあって生徒たちは大喜びだった。

二日目はバス・ツアーがあり、輪島、総持寺、穴水、能登金剛を回わり珍しい景観や文化財に触れることもできた。

あくまで自主運営に主眼がおかれているため、宿舎、講堂、洗面所など使用した施設は各自で整備清掃した。また、四百名全員は制服制帽を着用、胸には名札をつけた。こづかいは三千円以内に限定した。この青年の家は一泊三食で五百八十円という低廉なため経済的な面でも負担がかからず、理想的な修学旅行ができたと学校では大喜びであった。

野生動物園が誕生

日本サファリパーク会社　宮崎県佐土原町に

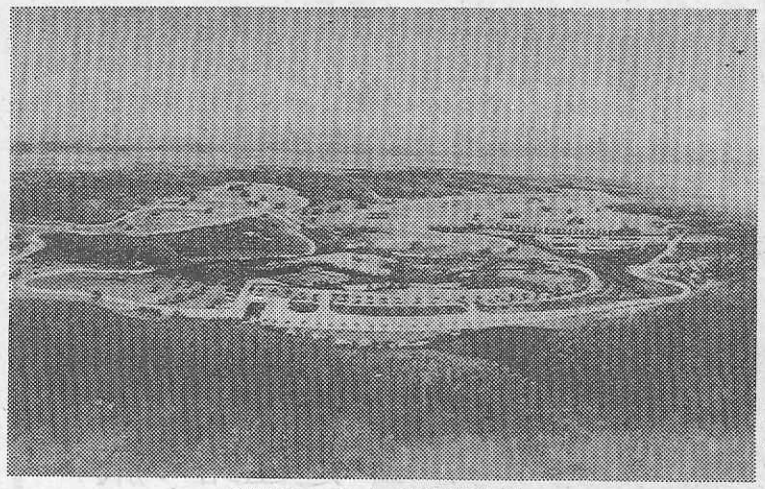
日本ではじめて〝はるかなる野生の国〟が宮崎に誕生する―。

日本サファリパーク株式会社（本社＝大阪市北区神明町十二一一満電ビル内）ではイギリス、スペイン、ドイツ、カナダ、フランスなど世界各地に約二千か所のサファリパークを建設運営しているワイルド・アニマル・キングダムズ社と提携、宮崎県宮崎郡佐土原町の約百万平方㍍の大草原にサファリパークを建設中で、今秋十一月一日に開園する予定。

園内の約五㌶におよぶサファリ・ロードへは、バスや自家用車が自由に乗り入れができ、緊張と新たな体験が味わえる。

放ち飼いされるのはライオン四十頭、トラ十頭、クマ六頭、ベルベットモンキー、バスタモンキー各三十頭、バブーン七十頭の猛獣のほか、キリン、シマウマ、ゾウサイ、ラクダ、ユーなど草食動物が歩き回わるので生態の観賞にも適している。

園内で、自然のままに生きる動物を身近かに接するとはるかな野生の国を訪ずれているような錯覚におち入るにちがいない。パーク専用の「サファリバス」が利用できるほか、各種の施設も完備しているので修学旅行の新しい見学地として脚光を浴びるだろう。入園料は大人千円、小人五百円だが、修学旅行団体には割引きがある。



宮崎サファリパーク完成予想図

気象観測の特別展

科学技術館で開く

科学技術館（東京都千代田区北の丸公園）では八月十七日から同三十一日まで五階特別催物会場で「今日の気象・明日の気象」の特別展をひらく。

ことしは気象観測百年にあたるため同館では日本の気象と生活、文化のつながりを楽しいイラストで紹介したり、「お天気何でも相談所」を設けるなどして夏休みの一日をたのしくすごしてもらおうとの企画。

現代の気象観測機器の実物展示や将来の気象観測、天気図の見かた、つくりかたなどのほか映画会もある。入場者には記念品も。開館は午前九時三十分、閉館午後四時五十分。

〃〃〃

修学旅行の作文

比叡山へ

北海道立札幌北陵高校

研修のねらい

京都地方を訪ねる旅人は観光バスにのり、カメラでパチパチと写し、この地の表面だけを見て聞いて去ってしまう。しかし、京都には、かつて多くの歴史上の偉人が生活をし、遠くにそびえる比叡山では、多くの僧が苦難にたえながら修業をつんでいた。そして現在にいたるまでに、その時代に起った出来ごとなどが、少数の人々を通じて、伝えつづけられているのだ。われわれは観光地京都としてではなく、古都としてこの京都を延暦寺や比叡山などの伝説を中心にし、京都地方の伝説を通じて、観光客とは違う視点で理解しようとした。

研修を終えて

昨年の今ごろだったであろうか。私たちは地理の屋外調査で札幌について調べたことがある。十七年間くらしてきた街でさえ、いざ調べるとなると大変な苦労と時間を必要とした。今回訪れた京都は、全く初見に近く、しかもたった半日そこそこの現地調査なので事前に考えたものの四割ていどしか実行することができなかった。

しかしいま、この研修を思い出してみると、あいにくの雨模様で待望の琵琶湖のけしきも、京都の街なみも見ることはできなかったが、なんとなく悔いのない研修に終ったのではないかしらと、私たちは考えている。

比叡山山頂は、なにかしらひんやりとしたものが肌にふれ、京都を見おろす位置の、俗界から離れたところの静寂さは、むかしからの信仰の尊厳さと修業のきびしさを、どこからともなく感じさせられた。

私たちにとっては、もうそれだけでさえ、大きな収穫になっているのである。研修前にたてたテーマのとおり、観光客とは違った目都、京都を、あるいは比叡山を、いろいろな面で味わうことができた。

たとえ、根本中堂に足を運ぶことができなくても、手紙などを通して、根本中堂の方に協力していただくこともできたし、そのほかささいな面で、見学以上のものを得ることができたのではなかろうか。

いま、私たちの心のなかには、もう一度、この古都の街を、あるいは比叡山を訪れてみたいと痛感している。そして、いつの日にかこの地を訪れたとき、私たちはこの研修で感じとったこと以上のことを感じとれると思う。そして、その時は、古都の表面だけを味わう観光客とはちがい、内面的・伝統的な古都のよさを知ることができるのではなかろうか。（二年一組第四班・荒谷芳秀、小松克一、今井敏夫、桑原稔明、伊藤秀明、長谷川美典）

京都慕情

青森県立八戸北高校

私たち四人は希望と不安とで胸をふくらませ、七時四十八分の大原行きのバスに乗り込んだ。約一時間後、憧れの地についた。昨日行った清水坂に似た、こじんまりとした坂をとことこ歩き始めた。紅葉がみごとで、十和田以外にもこんなきれいな所があったのかと思った。

「お姉ちゃんたち、どこから来たんや」「青森です」両側の民芸品店のおばちゃんたちとの気軽な会話がはずむ。こんな、なにげない会話にも学校生活にないすばらしい何かに心を動かされる。約十五分、三千院門跡に着いた。

目の前のいびつな石段を登っていった。まわりの木々が私たちのために何千年前も育んできたようである。

わりと人は多かったけれど、早朝の涼風が五体を通りぬけ、すがすがしかった。ところが信仰心のない私たちは建物のなかのすばらしさに気付かなかった。歌ほどにもない所であると思うのは、まちがいであろうか。

三千院をあとにして寂光院へ。ここも前者同様、無感動。ちらちらと尼僧の顔は見えるけど、現われてはくれない。帰りがけ、一本七十円の〝みたらしだんご〟がとてもおいしかった。また食べたいなあ。

そして詩仙堂。〝団体はお断り〟。あっ、真白い砂がまるで天の川のようではないか。いや、美しすぎて言いつくしがたい。そうりにはき替え、秋の日ざしを浴びて一歩二歩と歩む。まわりから〝オー、ビューティフル〟という外人の声が耳に入る。ツツジの刈込みやモミジが、赤黄緑と調和してすばらしい。ベンチに腰かけているとこのまま時間が止まってほしいという、気持ちでいっぱいであった。

広間に腰をおろすと、文山僧都の考案というしおどしの音がひびきもす響き、静中動の趣きがあって、一句ひねりたくなる。

名残り惜しい詩仙堂を後にして銀閣寺へ。門を曲がり、庭園に入ったとたん、プリン型の砂山が見えた。白と黒の砂で輝いていた。

（二年七組第十班・原慈子、沢村美代子、田村葉子、月館康子）

富山県の文化財 ＜4＞

精彩な合掌造り

清水　巌

★羽馬家住宅（国指定文化財）

建造は、江戸中期以前とされており、民家の最も古い構造の一つとして、当初の姿を現在に伝えています。

★岩瀬家住宅（国指定文化財）

江戸中期に近い頃と考えられていますが、この家は五箇山の焔硝の上煮役の住宅と役宅を兼ねています。

総体的に木割がきわめて太く、材料の仕上げが精良で最も発達した合掌作りとされています。

★越中五箇山相倉集落（国指定文化財）

集落の創始は、古文書によれば天文二十一年、寺院を含む集落となっていたことを示しています。

★越中五箇山菅沼集落

合掌作りは相倉集落と同形式ですが、戦国時代の石山合戦には、多くの兵士が出陣し、蓮如上人直筆の名号を祀っているなど、集落の起源は古いものといわれます。

★脇谷のトチノキ（国指定文化財）

トチノキではわが国最大の代表的古木であり、また、往事代用食として、その実が重要なので保護されてきた記念樹でもあります。

そのほか、利賀のトチノキも同様の指定をうけています。

五箇山の概略

五箇山には、源平の頃の平家の落人、さらに越前で討死にした新田議員の遺臣たちも逃れ入っています。

平家落人伝説による数多くの民謡が語り伝えられ、民謡の宝庫ともいわれています。なかでも麦屋節などは代表的なものでしょう。

向いの山に鳴くひよどりは　鳴いては下り　鳴いては上り

庄川の急流と狭隘な山峡にはさまれたこの地は、南北朝時代には天然の要険を楯として南朝方に組し、これがやがて綽如上人を迎えることになり、一向宗の繁栄をもたらすことになりました。

しかし、織田信長公の弾圧に引続き、加賀前田氏の流刑地となり焔硝製造地ともして全く世間より隔絶される一方、数多くの悲劇を伝えて明治まで続いたのです。

素朴な人情を求めてこの合掌造りに泊り、民謡・口伝など古老と語ることは、必ずや心豊かな楽しい旅となることでしょう。（つづく）＝財団法人・富山県教職員厚生会業務係長。

雄神川くれなるにほふをとめらしあしつきとると瀬に立たすらし（家持）

雄神川＝現在の庄川はその水源を岐阜山中に求め、遠く日本海に注ぐ富山県随一の河川です。

この庄川が育くんだものに、射水・砺波平野がありますが、今回はその上流に位置する〝秘境五箇山〟を中心にたどってみたいと思います。

秘境五箇山

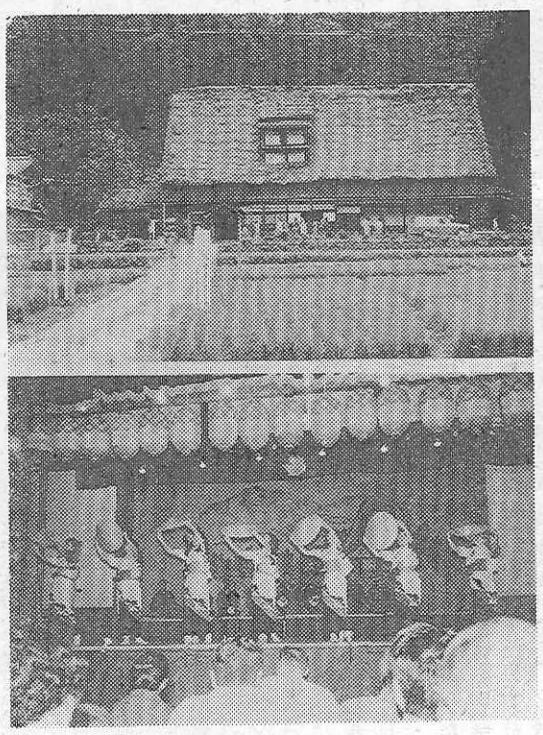
五箇山と称されたのは、一向一揆全盛時代この地を本願寺領とし平・上平・利賀村の三村を五つの谷間（五箇山）と区画したことに由来しますが、約六十年間にすぎない地名で継承されたものです。

★白山宮本殿（国指定文化財）

一間社流見世棚造板葺の飾りも少ない質素な建物です。建造は、棟札により室町中期の文亀年間ですが、雪深い地にあるため拝殿内に安置されています。

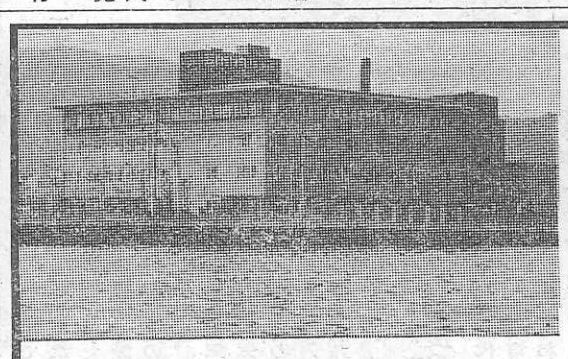
★村上家住宅（国指定文化財）

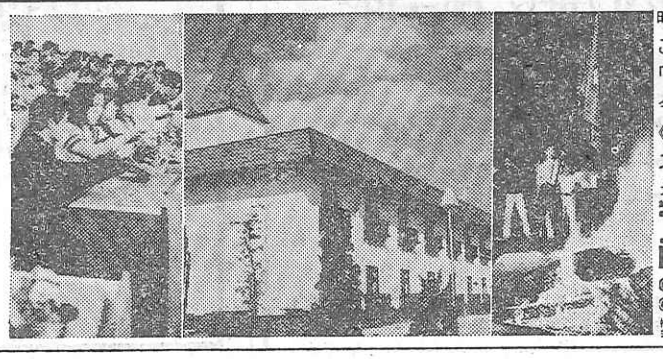
部落伝承によれば天正八年、本願寺石山合戦の折の建造と称されますが、形式手法から江戸中期をさかのぼらない頃とされています。



㊤岩瀬家の合掌家屋㊦麦屋踊りの競演（むぎや祭り）

全国各地
小中高校
全90種
旅のしおり
■御校のコースにマッチした「しおり」が用意してあります。見本無料呈。
■北海道から九州まで，小学校から高校まで，あらゆる種別を用意。
■見学地図の裏に御校の「旅行要項」をお刷りしています。資料呈。
■修学旅行の資料ならなんでもおそろえします。ご照会ください。
修学旅行図書・資料出版　〒601 京都市南区西九条鳥居口町5
株式会社
教材研究所
（京都駅新幹線口の南西）
電話・代表075-681-1591,2,3,4
振替・京都2539


いらっしゃいませ
びわ湖国定公園
近江路の旅へ
収容　600名様
浴場　150名様
設備　全館冷暖房
防災　諸設備完備
駐車場　バス20台
政府登録
国際観光旅館　びわ湖ツーリスト・ホテル
大津市におの浜3丁目2－25 電話　大津(0775)24－2321

チロル風のホテルは仲良し8人が一緒です。
集団生活の安全管理と宿泊の生徒さんの自主管理の両面から入念に設計された《スズカビレッジ》
●全館冷暖房完備
●防火優秀ホテルとして昭47.7消防庁長官賞受賞
2人で1台実物のエンジンを分解・組立てる
250名収容のテクニカルホールの生きた科学教育。
空へ、水へ、緑の中へ…自分でハンドルを握る〝ゆうえんち〟。
国際レーシングコースを走るレーサー気分も……
そして陽の落ちた広場でファイアーストームを囲んで
校歌を歌うひととき———
チロル風ビレッジの一夜、翌朝伊勢湾から昇る朝日も
忘れがたいもの、どれを取っても
学生生活を刻んだキラリと光るひとコマです。

昨年一年間で11万人もの学生さんが
この思い出深い修学旅行を体験しています
「人と科学と自然の接点」
今年の修学旅行こそスズカを加えた
《新近畿ルート》をご検討ください。
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。
鈴鹿国定公園 国鉄周遊指定地
スズカランド
鈴鹿サーキット
三重県鈴鹿市稲生町
電話＝0593(78)1111
株式会社ホンダランド
本社：
東京都中央区八重洲5-5 ☎03(274)5821
大阪営業所：
大阪市北区南扇町15 ☎06(313)0841